



今金町民センター図書室

今金(いまかね)はアイヌ語由来による地名ではありません。北海道の地名に多い「ぱぴぷぺぼ」「らりるれろ」もありません。

今金町公式 HP によると、「現在の市街地の基礎をつくった今村藤次郎と金森石郎両氏の姓の冠字をとって市街地を『今金』と呼び、昭和 22 年には自治制施行 50 周年を迎えたのを機に「今金町」として町制を施行」と綴られています。ちなみに今村藤次郎は愛媛県、金森石郎は山形県出身です。

札幌から JR 特急「北斗」に乗車して 2 時間半で長万部に到着。函館バスで上三本杉(かみさんぼんすぎ)行きに乗り換えて1時間ほど。今金町役場前で下車すると、すぐに図書室が入っている今金町民センターがあります。とてもわかりやすいです。札幌から 180 キロ、函館から 120 キロに位置するので道南圏に入ります。人口は 4300 人ほど。

今金にも昭和の時代鉄道が走っていました。長万部の次の駅「国縫」(くぬぬい)から「瀬棚」(せたな)まで国鉄瀬棚線で今金に行くことができました。今金駅のモニュメントは町の中心部にあります。

いつも道内各地訪れるたび、「鉄道走っていたんだよな、その時代に訪れたかったな」としみじみ感じます。

今金町の農業の中で男爵いもは「今金男しゃく」として、地理的表示保護制度登録ブランドとして全国に出荷されています。なかなか入手できないようです。もちろん訪問したら食べないわけには行きません。フライドポテトもコロケも食べましたよ。

町の中心部を流れる後志利別川(しりべしとしべつがわ)が、毎年7月の河川愛護月間に国土交通省が公表している全国一級河川の水質現況「水質が最も良好な河川 2024」のベスト 20 河川に選出されました(2025 年 7 月 4 日発表)。今回の選出により選出回数は全国最多の 24 回となっています。1988 年に建設省水質調査において初めて全国一となりました。2015 年から 24 年まで連続して選出されています。

良質な水のおかげで男爵いも以外に「鶴の子豆腐」というブランド豆腐の大豆も生産しています。もちろん米、日本酒なども生産しています。

図書室はこじんまりとした作りですが、とても細かい箇所まで手入れされている印象があります。歴代の司書の汗を感じます。入室すると道立今金高等養護学校の生徒オススメ本コーナーが目に入ります。『税金で買った本』人気ありますね。町内にある小学校2校、中学校1校、そして

高等養護学校と公共図書室の連携がかなり強固だなと感じます。学校図書館担当が頻繁に公共図書室担当と細かい情報を共有している姿を見ることができました。

「今金回想シリーズ『人』』というコーナーがありました。今金町の町づくりに貢献した方に副市長が聞き手となって録画してDVDにしている資料です。今後の町の発展のために郷土資料に留めず教材にもなるように制作しているそうです。住民の言葉というのは後々必要となります。

ちなみに今金町と奥尻町は各教育委員会主催で小学生交流イベントを実施しており、それぞれの町を訪れ、例えば今金町に来た奥尻町の子供たちは2日間、川遊びや拾った石の標本など夏に実施しているそうです。そのようなこともあってかどうなのか、今金町の居酒屋で奥尻ワインを飲める店もあります。

今金町教育委員会発行による「いまかね絵本『だいすき！だんしゃくくん』』という絵本をご紹介します。『北海道の図書館員が薦めるブックガイド』でも掲載しています。2010年、「北海道子どもの本のつどい今金大会」を記念して、町の教諭、司書、農家など13名の有志によって作られた絵本です。出生時、町への転入時、ふるさと納税の返礼品などに活用されています。この絵本をテーマにしたコンテストなども行われており、その窓口は図書室が担っています。

先人が作り上げた自然の恵みを住民は育て続け、それが読書環境を含めた教育現場にも生かされて素敵な町です。あと食べ物がとにかく美味しいです。

2025年6月訪問
加藤 重男

追伸;滞在した民宿の部屋の鍵を返却せず、バスに乗って気づくというハプニング発生！

次の町から宿に電話して、近くの郵便局から書留で送り返したなんて初めてです。翌日無事届いてホッとしています。